

東京オリンピック・パラリンピックにおける輸送に関する質問事項

1. TDM について

注：ページ数は「東京 2020 大会の輸送の取組に関する報告書（R4.3）」

- ・TDM 推進プロジェクトに関して P43～P54 にかけて記述されており、例えば、企業向け説明会、2020TDM セミナー、個別コンサルティング、メールマガジン、2020 アクションプラン作成支援、リアルタイム混雑情報発信、工事調整などの施策が挙げられています。また、物流 TDM についても、P55～P62 に記述があり、協議会 HP、チラシ配布、オペレーター設置、中小企業診断士による個別相談などの施策が挙げられています。また、P106 以降に「輸送のレガシーと未来に向けた提言」があります。

万博においても、会期中の TDM が必要と考えており、来場者輸送対策協議会において検討を始めております。これらに関しまして以下についてご教示いただけますと幸いです。

- (1) TDM 推進プロジェクト、物流 TDM それぞれについて、費用負担がどのように行われ、どの施策が効果的であったか。これらの施策を大阪万博でも導入しようとする場合において、どのようなことに留意すべきか。
- (2) 万博開催時の TDM について上記のような施策を実施する側（国、大阪府市、博覧会協会等）として、市民や企業などの協力を得るためにどのようなことに留意すべきか。市民や企業の理解を得るためには、誰がリーダーシップをとるのが効果的なのか。
- (3) オリパラに向けて施策を実施する際に、協力していただく方に対して、オリパラ後も見据えた施策であることを理解していただくということをどの程度行っていたか。実際にどの程度理解されたうえで実行されたのか。今後の施策展開については、オリパラ後具体的にどのように引き継がれていくのか。

2. タクシー対策について

- (1) 例えば、タクシーの送迎は、ジャパントクシーを限定するなどタクシーの抑制対策はしたのでしょうか。
- (2) 例えば、UDタクシーやジャパントクシー等を限定したタクシー送迎の検討はなされたのでしょうか。
- (3) タクシーの抑制を図る対策を何か実施したのでしょうか。

3. バス専用、優先レーンの設定について

首都高速等でバス専用、優先レーンを設定されたとお聞きしましたが、その影響による渋滞等はないのでしょうか。

4. 交通総量抑制の広報について

- (1) 開催のどれくらい前に道路情報板等での広報を実施されたのでしょうか。
- (2) その他、効果的な広報があれば教示をお願いいたします。

5. 舟運について

大阪万博では、夢洲への海上アクセス（観光連携等による民間による不定期運航）を検討しているが、オリパラで舟運を検討された経緯で参考になりそうなお話しがあればいただきたい。

6. ユニバーサルデザインについて

(1) 万博会場へのアクセスにおけるユニバーサルデザイン化の推進に関し、オリパラのアクセシビリティガイドラインを見本にガイドラインを作成する予定です。オリパラでのアクセシビリティガイドライン策定にあたって、費用負担、役割分担など苦労した点など留意すべき事項などをお話しいただきたい。

(2) 市中の駅や道路施設等のバリアフリー施設の改良にあたっての財源確保、費用負担はどのように行われましたか。